

2027年度
東北文化学園大学

学生募集要項

01	本学のアドミッション・ポリシー	P.1
02	学科・専攻のアドミッション・ポリシー	P.1
03	入学定員及び入試区分別の募集人員	P.3
04	入学試験日程	P.5
05	総合型選抜	P.7
06	総合型選抜 育成入試	P.8
07	総合型選抜 自己アピール入試	P.9
08	総合型選抜 スポーツ特別入試	P.10
09	学校推薦型選抜 一般推薦入試	P.11
10	学校推薦型選抜 指定校推薦入試	P.12
11	学校推薦型選抜 協定校推薦入試	P.13
12	社会人特別選抜入試	P.14
13	一般選抜入試	P.15
14	実用英語技能検定(英検)の利用について	P.17
15	大学入学共通テスト利用入試	P.18
16	出願書類について	P.21
17	出願・受験に関する注意事項	P.22
18	受験上および修学上の配慮について	P.22
19	出願～入学手続きまでの流れについて	P.23
20	納付金	P.25
21	入学金免除制度	P.27
22	試験場案内	P.28

01 本学のアドミッション・ポリシー

本学は、地域に根差して未来を志向した実学教育を目指しています。
次のような学生（高校生や社会人）を求めています。

未来：夢ある若者が人類の未来を担う	少子高齢化・国際化・情報化が進む現代において、人類の持続的な発展を実現するためには、地球の環境維持を考え、子孫のことを考えた生き方の創造と実践が必要とされています。 未来に向けて夢や目的をもち、その実現に向けて努力する人、未来に向けて革新性を発揮しようとする人を本学は求めています。文系・理系の枠にとらわれず、学際領域にも興味をもって、情報収集や読書・学習に努めてください。
実学：専門技術を目指した学習や体験を	社会で生きていくためには教養を身につけるだけでなく、専門的な知識や技術を獲得することが大切です。それによって私たちは社会に役立つ存在となり、同時に、充実した人生を送ることが可能となります。 専門知識・技術を学び社会の発展に寄与しようとする人、また、専門分野間の連携・協同活動に意欲をもって人本学は求めています。 実習・実験などの体験学習や職業体験などに積極的に参加し、広い意味での学習を進めてください。
地域：地域社会や国際社会まで活躍の場は広い	個人が地域社会に貢献するためには、広く人類の文化・歴史に興味をもつとともに、社会の一員としての責任を自覚し、節度ある生活習慣を身につけることが大切です。 豊かな心とコミュニケーション能力をもって人、創造性を活かして地域・国際社会の発展に貢献しようとする人を本学は求めています。 サークル活動や地域のボランティア活動などに積極的に参加し、社会性と倫理観を養ってください。

02 学科・専攻のアドミッション・ポリシー

リハビリテーション学科 理学療法学専攻（募集人員：80名）

「知識・技能」	高校で学習する国語、英語、数学、理科の基礎学力を有する人。 課外活動等でリーダーシップを発揮したことのある人。 課外活動等で他者をサポートした経験がある人。
「思考力・判断力・表現力」	人との関わりを大切に、様々な意見を受け入れながら、自身の考えを表現できる人。 広い視野から考え、判断することができる人。
「主体的に、多様な人々と協働して学ぶ態度」	理学療法士になりたい気持ちの強い人。 社会の中で生活する人に関心がある人。 相手を認めることができる人。 課外活動等に一生懸命打ち込んだことがある人。
求める学習経験	理学療法士の仕事について、見たり、聴いたり、調べたりしたことがある。 身体の仕組みを理解する基礎として「生物」あるいは「化学」、運動を理解する基礎として「物理」を学習していることが望ましい。

リハビリテーション学科 作業療法学専攻（募集人員：40名）

「知識・技能」	入学後の修学に必要な国語・数学・理科・英語の基本的な知識を有している人。 学習を計画的に進めるための技能を有している人。
「思考力・判断力・表現力」	探究心を持ち、論理的で柔軟な判断ができる人。 判断したことを言葉で表現できる人。
「主体的に、多様な人々と協働して学ぶ態度」	良好な人間関係を形成するための意思の伝達・受容ができる人。 他者への敬意と思いやりがある人。 困難に出会っても、あきらめずに努力できる人。
求める学習経験	理科は「生物」「化学」「物理」のうち1つ以上を学習している。 仲間と協力し合って課題に取り組んだことを一緒に喜び合った経験がある。 作業療法士の仕事について調べたり、見学したりするなど自主的に学んだことがある。

リハビリテーション学科 言語聴覚学専攻（募集人員：40名）

「知識・技能」	言語聴覚士になるための学習に必要な国語力（読解・作文）を持つ人。 コミュニケーションに積極的で、他者と豊かな人間関係を結べる人。
「思考力・判断力・表現力」	他者の身になって考えることができる人。 自分がとる行動が置かれている状況にふさわしいか判断できる人。 適切な行動やことばで自己表現ができる人。 自ら課題を発見、探求し、その成果を適切に表現できる人。
「主体的に、多様な人々と協働して学ぶ態度」	自分を高めていくことに対して積極的な人。 人の役に立ちたいという志を持つ人。 多様な人々と協働しようとする姿勢を持つ人。
求める学習経験	身体の仕組みを理解する基礎として「生物」を学んでいることが望ましい。 言語聴覚士の仕事について見たり、聴いたり、調べたりしたことがある。

リハビリテーション学科 視覚機能学専攻（募集人員：40名）

「知識・技能」	入学後の修学に必要な数学や物理の基礎学力を有する人。 読解力と表現力に係る国語と英語を十分学習していること。
「思考力・判断力・表現力」	自分で考え、自分で判断ができ、それを表現できる人。 見たものを記録し、データとともに考える作業を行い、それらをまとめることができる人。
「主体的に、多様な人々と協働して学ぶ態度」	自分の考えを持ちながら、多様な価値観および背景を持つ人とのコミュニケーション能力を持つ人。 他人の立場にたって考えることができる人。 特に視覚障害者と協働性を持って行動できる人。
求める学習経験	眼の仕組みを理解する基礎として「数学」「物理」あるいは「生物」の学習をしていることが望ましい。 視能訓練士の国家試験合格に必要な資質や知識を調べてみたことがある。

看護学科（募集人員：80名）

「知識・技能」	看護を学ぶ上で必要な国語、英語、数学、生物、化学の基礎学力を有している人。
「思考力・判断力・表現力」	人に対する思いやりがあり、人の気持ちを感じることができる人。 様々な状況の中で、自分が取るべき行動を判断できる人。 自分が考えたことや体験したことを、ことばや文章にまとめて発表できる人。
「主体的に、多様な人々と協働して学ぶ態度」	入学後も自己啓発・自己学習・自立した生活ができる人。 看護に対する意欲・関心がある人。 周囲の人と良好な関係を保つことができる人。
求める学習経験	看護師の仕事を身近で見たり、1日体験やボランティア活動などの体験をしたことがある。 看護職について考えたことがある。

現代社会学科（募集人員：100名）

「知識・技能」	社会学、社会福祉学領域を学ぶ上で、国語と英語や地理・歴史または公民を中心とした基礎学力を有している人。
「思考力・判断力・表現力」	社会の出来事や人々の悩みなどについて広く考えることができる人。 課外活動でリーダーシップを発揮したことのある人。 豊かな人間性を育み、コミュニケーション能力を高めようとしている人。
「主体的に、多様な人々と協働して学ぶ態度」	人々の多様性を認め、受け入れることができる人。 社会における多面的な課題に対し、立場の異なる人々と協働して主体的に地域に貢献しようとしている人。 課外活動等に一生懸命打ち込んだことがある人。
求める学習経験	コミュニケーションに関わる国語と英語を意欲的に学習していること。 社会システムの理解に必要な地理・歴史または公民の学習をしていること。 地域でのボランティアや社会活動に参加したことがあること。

経営法学科（募集人員：100名）

「知識・技能」	社会科学とその関連領域を学ぶ上で、公民系科目に関する基礎的な知識を有している人。
「思考力・判断力・表現力」	物事を柔軟に捉え、判断し行動できる人。 自分の考えを的確に表現し、他者に伝えることができる人。 社会科学の諸領域について深い関心を持ち、学ぶ意欲を有している人。
「主体的に、多様な人々と協働して学ぶ態度」	他者と円滑なコミュニケーションを図り、共に課題解決に意欲的に取り組もうとする人。 学校行事、クラブ活動、ボランティア活動等を通じて、他者と主体的に協働できる人。
求める学習経験	法律・政治、経営・経済の領域を学ぶために必要な「政治・経済」などの公民系科目を学習していること。 経営・経済に関心ある受験生は「数学」、国際に関心がある受験生は「英語」を学習していることが望ましい。 学校行事、クラブ活動、ボランティア活動等に積極的に取り組んでいることが望ましい。

知能情報システム学科（募集人員：40名）

求める学生像	知能情報システム分野の基礎と応用を広く深く学び、自ら考え、地域社会、未来社会に貢献し、魅力ある人生を創造したい人。
「知識・技能」	高等学校までの教育課程で履修する、国語、英語、数学、情報（処理）等に関連した基礎的な知識・技能を修得していることが望ましい。
「思考力・判断力・表現力」	知能情報システム分野の知識、技能を活用して、自ら課題を発見し、その解決に向けて探求し、成果等を表現するために必要な思考力・判断力・表現力等の能力を有する人。
「主体的に、多様な人々と協働して学ぶ態度」	情報化社会に主体的な問題意識を持ち、多様な人々と協調・協働して人間力を高め、安全で便利な社会を創るために学習する意欲のある人。
求める学習経験	高等学校までの授業、総合学習、課外活動等を通して、コンピュータや情報技術への興味・関心を持つに至る学習経験を有する。

建築環境学科（募集人員：40名）

求める学生像	自らの感性やデザイン力を磨き、エコや安全性、快適性に配慮した建築・インテリア・設備の技術を修得したい人。
「知識・技能」	国語、英語、数学などの基礎学力に加え、総合学習、課外活動、資格取得等の体験を通して、建築に活用できる基礎的スキルを有している人。
「思考力・判断力・表現力」	物事を多面的かつ論理的に考察し、柔軟な発想で住環境の創造に貢献する意欲を有し、事実や意見等の情報を読み解き、論理的に思考・判断できる人。また、自分の考えを他者にわかりやすく魅力的に表現できる人。
「主体的に、多様な人々と協働して学ぶ態度」	人間社会に対して強い好奇心を持ち、幅広い視野で主体的に学び、社会的な要請に応えたいと思う人。また、住環境に問題意識を持ち、多様な人々と協調・協働して人間力を高め、健康的な建築を創る意欲がある人。
求める学習経験	建築の設計や建設をしている技術者の仕事について、見たり、聴いたり、調べたことがあり、建築のデザインや歴史に深い興味を持ったことがある。

臨床工学科（募集人員：40名）

求める学生像	医学と工学、ならびに先端医療に興味・関心があり、医療に携わる意欲、医療人としての人間性や探求心を持っている人。
「知識・技能」	臨床工学を学ぶのに必要な基礎学力、特に数学、理科とその活用力を身につけている人。
「思考力・判断力・表現力」	常に努力を怠らない強い意志を持ち、科学的根拠から物事を考え、先端医療に貢献したい人。
「主体的に、多様な人々と協働して学ぶ態度」	チーム医療の一員としての責任と自覚を持ち、何事にも自身から意欲的に取り組む人。
求める学習経験	部活動や課外活動などに積極的に取り組み、その活動を通して他者との連携等、円滑なコミュニケーションができる。 高校で数学I、数学II、数学B、物理基礎、化学基礎、生物基礎を履修していることが望ましい。 臨床工学技士の資格、仕事を調べ、同時に医療の他職種についても調べたことがある。

03 入学定員及び入試区分別の募集人員

学部・学科・専攻の 入学定員			医療福祉学部			
			リハビリテーション学科			
			理学療法学専攻	作業療法学専攻	言語聴覚学専攻	視覚機能学専攻
			入試区分	80	40	40
総合型 選抜	I期	育成入試	30	10	10	10
		自己アピール入試	15	4	4	4
		スポーツ特別入試				
	II期	自己アピール入試	若干名	若干名	若干名	若干名
		スポーツ特別入試				
学校 推薦型 選抜	I期	一般推薦入試	10	4	4	4
		指定校推薦入試	15	12	12	12
		協定校推薦入試	若干名	若干名	若干名	若干名
	II期	一般推薦入試	若干名	若干名	若干名	若干名
		指定校推薦入試	若干名	若干名	若干名	若干名
特別選抜		社会人特別選抜入試	若干名	若干名	若干名	若干名
一般 選抜	前期	一般選抜入試	10	10	10	10
		大学入学 共通テスト 利用入試	若干名	若干名	若干名	若干名
	後期	一般選抜入試	若干名	若干名	若干名	若干名
		大学入学 共通テスト 利用入試	若干名	若干名	若干名	若干名

(単位：名)

医療福祉学部	現代社会学部	経営法学部	工学部		
看護学科	現代社会学科	経営法学科	知能情報システム学科	建築環境学科	臨床工学科
80	100	100	40	40	40
21	25	27	8	10	14
3	5	5	4	2	2
	若干名	若干名	若干名	若干名	
若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名
	若干名	若干名	若干名	若干名	
4	8	6	4	4	6
32	34	34	16	16	10
若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名
若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名
若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名
若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名
20	18	18	8	8	8
若干名	5	5	若干名	若干名	若干名
若干名	5	5	若干名	若干名	若干名
若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名

04 入学試験日程

			対象学部	出願期間
総合型 選抜	I期	育成入試	全学部	2026年 9月18日(金)～9月30日(水)
		自己アピール入試		
		スポーツ特別入試	現代社会学科・経営法学科 知能情報システム学科・建築環境学科	
	II期	自己アピール入試	全学部	2026年 11月26日(木)～12月3日(木)
スポーツ特別入試		現代社会学科・経営法学科 知能情報システム学科・建築環境学科		
学校 推薦型 選抜	I期	協定校推薦入試	全学部	2026年 10月29日(木)～11月5日(木)
		一般推薦入試		
		指定校推薦入試		
	II期	一般推薦入試		2026年 11月26日(木)～12月3日(木)
指定校推薦入試				
特別選抜		社会人特別選抜入試		2026年 11月26日(木)～12月3日(木)
一般 選抜	前期	一般選抜入試	全学部	2027年 1月7日(木)～1月21日(木)
		大学入学 共通テスト 利用入試		
	後期	一般選抜入試		2027年 2月17日(水)～2月24日(水)
		大学入学 共通テスト 利用入試		

試験日	合格発表 (13:00から発表)	入学手続締切日
2026年10月10日 (土)	2026年11月2日 (月)	2026年11月17日 (火)
2026年10月11日 (日)		
2026年12月12日 (土)	2026年12月18日 (金)	2027年1月12日 (火)
2026年11月14日 (土)	2026年12月1日 (火)	2026年12月17日 (木)
2026年11月15日 (日)		
2026年12月13日 (日)	2026年12月18日 (金)	2027年1月12日 (火)
2026年12月13日 (日)	2026年12月18日 (金)	2027年1月12日 (火)
2027年2月4日 (木)	2027年2月16日 (火)	2027年2月26日 (金)
2027年1月16日 (土)・1月17日 (日)		
2027年3月4日 (木)	2027年3月11日 (木)	2027年3月23日 (火)
2027年1月16日 (土)・1月17日 (日)		

05 総合型選抜

総合型選抜で求めている学生

次のような志願者を求めています。

- (1) 本学の教育内容に魅力を感じ、積極的な学習意欲・目的意識を有する方
- (2) 自己の目標を実現するための十分な意欲を有する方
- (3) 能力・技能に関する資格・検定等に挑戦し、一定の成績を修めた方
- (4) 学芸・文化、スポーツ、クラブ活動、地域活動またはボランティア活動等に積極的に取り組んだ方
- (5) 自らの持つ能力・資質や意欲等を、自己表現（アピール）できる方

総合型選抜の種類

総合型選抜入試には次の3つの入試区分があります。

育成入試

総合型選抜 育成入試は『育てる入試』です。本学で学ぶそれぞれの専門分野について、1stステージの「育成塾」で行われる模擬授業、ゼミ活動、実験・演習活動等を通して広く学び、2ndステージ（入学試験）でその学びを問う筆記試験または面接（プレゼンまたは口頭試問を含む）を行い、総合的に評価する入試です。

自己アピール入試

総合型選抜 自己アピール入試は、『今後の取り組みをアピールする入試』です。これまでの自己の取り組みや経験をもとに、より良い社会の構築に向けて、本学で何を学びたいかをプレゼンテーションでアピールしてもらい、それを総合的に評価する入試です。

スポーツ特別入試

総合型選抜 スポーツ特別入試は、高等学校等で取り組んだスポーツ活動をととして本学で何を学びたいかを面接し、総合的に評価する入試です。対象学科は、現代社会学科、経営法学科、知能情報システム学科、建築環境学科です。

06 総合型選抜 育成入試 専願

入試日程

出願期間 (WEB出願 登録期間)	2026年9月18日(金)～9月30日(水)(最終日消印有効) 【2026年9月4日(金)～9月30日(水)】	試験日	2026年10月10日(土) 10:00または13:00～ ※13:00からは行わない場合があります。
合格発表日	2026年11月2日(月) 13:00	入学手続期限	2026年11月17日(火)

【】はWEB出願登録期間です。

出願資格

次のいずれかに該当し、出願した学科・専攻を専願とし、合格した場合には入学を確約する方とします。

1. 本学で行う1stステージ「育成塾」に参加し、修了を認められた方
2. 高等学校又は中等教育学校を卒業した方または2027年3月までに卒業見込みの方
3. 通常の課程による12年の学校教育を修了した方または2027年3月までに修了見込みの方
4. 学校教育法施行規則第150条第1号から第5号の規定により、高等学校を卒業した方と同等以上の学力があると認められる方または2027年3月31日までにこれに該当する見込みの方(高等学校卒業程度認定試験に合格した方を含む)

募集人員

学部	学科・専攻	
医療福祉学部	リハビリテーション学科理学療法専攻	30名
	リハビリテーション学科作業療法専攻	10名
	リハビリテーション学科言語聴覚専攻	10名
	リハビリテーション学科視覚機能学専攻	10名
	看護学科	21名
現代社会学部	現代社会学科	25名
経営法学部	経営法学科	27名
工学部	知能情報システム学科	8名
	建築環境学科	10名
	臨床工学科	14名

選考方法

学科・専攻	選考方法	学科・専攻	選考方法
リハビリテーション学科 理学療法専攻	書類審査 筆記試験(60分)	現代社会学科	書類審査 面接(20分)プレゼンテーションを含む
リハビリテーション学科 作業療法専攻	書類審査 面接(20分)口頭試問を含む	経営法学科	
リハビリテーション学科 言語聴覚専攻	書類審査 面接(20分)プレゼンテーションを含む	知能情報システム学科	
リハビリテーション学科 視覚機能学専攻	書類審査 面接(20分)口頭試問を含む	建築環境学科	
看護学科		臨床工学科	

[プレゼンテーションがある学科・専攻について]

資料やポスター、画用紙等を使いプレゼンテーションしてください。なお、PC、タブレット、スマートフォン等を使用しているプレゼンテーションはできません。

評価配分(100点満点)

学部	筆記試験または面接	書類審査
全学部	80点	20点

学力の3要素(①知識・技能、②思考力・判断力・表現力等、③主体性を持ち、多様な人々と協働しつつ学習する態度)のうち②と③を重視します。

出願書類 (P21参照)

入学試験志願書・写真票 / 志望理由書 / 調査書 / 1stステージ「育成塾」修了証のコピー / プレゼンテーション確認票(プレゼンテーションを行う学科・専攻のみ)

検定料

30,000円

試験場

東北文化学園大学

入試日程

出願期間 (WEB 出願 登録期間)	I期 2026年9月18日(金)～9月30日(水)(最終日消印有効) 【2026年9月4日(金)～9月30日(水)】	試験日	I期 2026年10月11日(日) 10:00または13:00～ ※13:00からは行わない場合があります。
	II期 2026年11月26日(木)～12月3日(木)(最終日消印有効) 【2026年11月12日(木)～12月3日(木)】		II期 2026年12月12日(土) 13:00～
合格発表	I期 2026年11月2日(月) 13:00	入学手続期限	I期 2026年11月17日(火)
	II期 2026年12月18日(金) 13:00		II期 2027年1月12日(火)

【】はWEB出願登録期間です。

出願資格

次のいずれかに該当し、出願した学科・専攻を専願とし、合格した場合には入学を確約する方とします。

1. 高等学校又は中等教育学校を卒業した方または2027年3月までに卒業見込みの方
2. 通常の課程による12年の学校教育を修了した方または2027年3月までに修了見込みの方
3. 学校教育法施行規則第150条第1号から第5号の規定により、高等学校を卒業した方と同等以上の学力があると認められる方または2027年3月31日までにこれに該当する見込みの方(高等学校卒業程度認定試験に合格した方を含む)

募集人員

学部	学科・専攻	I期	II期
医療福祉学部	リハビリテーション学科理学療法学専攻	15名	若干名
	リハビリテーション学科作業療法学専攻	4名	若干名
	リハビリテーション学科言語聴覚学専攻	4名	若干名
	リハビリテーション学科視覚機能学専攻	4名	若干名
	看護学科	3名	若干名
現代社会学部	現代社会学科	5名	若干名
経営法学部	経営法学科	5名	若干名
工学部	知能情報システム学科	4名	若干名
	建築環境学科	2名	若干名
	臨床工学科	2名	若干名

選考方法

学部	選考方法
全学部	書類審査 プレゼンテーション(5分) プレゼンテーションは「これまでの自己の取り組みや経験をもとに、より良い社会の構築に向けて、大学で何を学びたいか」をアピールしてください。 面接(プレゼンテーションについての質疑応答を含む)(20分)

[プレゼンテーションについて]

資料やポスター、画用紙等を使いプレゼンテーションしてください。なお、PC、タブレット、スマートフォン等を使用するプレゼンテーションはできません。

評価配分(100点満点)

学部	プレゼンテーション(質疑応答と面接を含む)	書類審査
全学部	80点	20点

学力の3要素(①知識・技能、②思考力・判断力・表現力等、③主体性を持ち、多様な人々と協働しつつ学習する態度)のうち②と③を重視します。

出願書類 (P21参照)

入学試験志願書・写真票 / 志望理由書 / 調査書 / プレゼンテーション確認票

検定料

30,000円

試験場

東北文化学園大学

入試日程

出願期間 (WEB 出願 登録期間)	I期 2026年9月18日(金)～9月30日(水)(最終日消印有効) 【2026年9月4日(金)～9月30日(水)】	試験日	I期 2026年10月11日(日) 10:00または13:00～ ※13:00からは行わない場合があります。
	II期 2026年11月26日(木)～12月3日(木)(最終日消印有効) 【2026年11月12日(木)～12月3日(木)】		II期 2026年12月12日(土) 13:00～
合格発表	I期 2026年11月2日(月) 13:00	入学手続期限	I期 2026年11月17日(火)
	II期 2026年12月18日(金) 13:00		II期 2027年1月12日(火)

【】はWEB出願登録期間です。

出願資格

剣道、フェンシングの種目に優秀な成績をあげ、入学後に学業と対象部活動(剣道部、フェンシング部)の両立に積極的な意志を有し、4年間対象部に所属することができる方。かつ、次のいずれかに該当し、出願した学科を専願とし、合格した場合には入学を確約する方とします。

1. 高等学校又は中等教育学校を卒業した方または2027年3月までに卒業見込みの方
2. 通常の課程による12年の学校教育を修了した方または2027年3月までに修了見込みの方
3. 学校教育法施行規則第150条第1号から第5号の規定により、高等学校を卒業した方と同等以上の学力があると認められる方または2027年3月31日までにこれに該当する見込みの方(高等学校卒業程度認定試験に合格した方を含む)

募集人員

学部	学科・専攻	I期	II期
現代社会学部	現代社会学科	若干名	若干名
経営法学部	経営法学科	若干名	若干名
工学部	知能情報システム学科	若干名	若干名
	建築環境学科	若干名	若干名

選考方法

学科	選考方法
現代社会学科 経営法学科 知能情報システム学科 建築環境学科	書類審査 面接(20分)

評価配分(100点満点)

学科	面接	書類審査
現代社会学科 経営法学科 知能情報システム学科 建築環境学科	80点	20点

学力の3要素(①知識・技能、②思考力・判断力・表現力等、③主体性を持ち、多様な人々と協働しつつ学習する態度)のうち②と③を重視します。

出願書類 (P21参照)

入学試験志願書・写真票 / 志望理由書 / 調査書 / スポーツ活動状況証明書

検定料

30,000円

試験場

東北文化学園大学

学校推薦型選抜 一般推薦入試は、『高等学校等での学びが重要視される入試』です。本学が指定する条件を満たし、高等学校等の学校長の推薦に基づき、書類審査、小論文試験及び面接を行い、総合的に評価する入試です。

入試日程

出願期間 (WEB 出願 登録期間)	I期 2026年10月29日(木)～11月5日(木)(最終日消印有効) 【2026年10月15日(木)～11月5日(木)】	試験日	I期 2026年11月14日(土) 10:00～
	II期 2026年11月26日(木)～12月3日(木)(最終日消印有効) 【2026年11月12日(木)～12月3日(木)】		II期 2026年12月13日(日) 10:00～
合格発表	I期 2026年12月1日(火) 13:00	入学手続期限	I期 2026年12月17日(木)
	II期 2026年12月18日(金) 13:00		II期 2027年1月12日(火)

【】はWEB 出願登録期間です。

出願資格

次の条件を満たす方とします。

1. 高等学校または中等教育学校を2027年3月卒業見込みの方または2026年度中に卒業する方
2. 志望する学科・専攻の学修に対する基礎学力、適性及び目的意識を有する方で、出身学校長が責任持って推薦できる方
3. 調査書の全体の評定平均値が、下記の値を満たす方
4. 本学を専願し、かつ人物優秀な方

出願要件の評定値・募集人員

学部	学科・専攻	評定平均値	I期	II期
医療福祉学部	リハビリテーション学科理学療法学専攻	3.3以上	10名	若干名
	リハビリテーション学科作業療法学専攻		4名	若干名
	リハビリテーション学科言語聴覚学専攻		4名	若干名
	リハビリテーション学科視覚機能学専攻		4名	若干名
	看護学科		4名	若干名
現代社会学部	現代社会学科	3.0以上	8名	若干名
経営法学部	経営法学科		6名	若干名
工学部	知能情報システム学科		4名	若干名
	建築環境学科	4名	若干名	
	臨床工学科	3.3以上	6名	若干名

選考方法

学部	選考方法		
全学部	書類審査 小論文(60分) 面接(20分) ※看護学科と臨床工学科は口頭試験を含みます。 看護学科：保健・医療・福祉に関する基本的な知識を問う 臨床工学科：数学I、数学IIの基礎知識を問う	時間	選考内容
		10:00～11:00	小論文
		12:00～	面接

評価配分(120点満点)

学部	小論文	面接	書類審査
全学部	50点	50点	20点

学力の3要素(①知識・技能、②思考力・判断力・表現力等、③主体性を持ち、多様な人々と協働しつつ学習する態度)のうち②を重視します。

出願書類 (P 21参照)

入学試験志願書・写真票 / 推薦書 / 志望理由書 / 調査書

検定料

30,000円

試験場

東北文化学園大学

学校推薦型選抜 指定校推薦入試は、『高等学校等での勉強が評価される入試』です。本学が指定する条件を満たし、高等学校等の学校長の推薦に基づき、書類審査及び面接を行い、総合的に評価する入試です。

入試日程

出願期間 (WEB 出願 登録期間)	I期 2026年10月29日(木)～11月5日(木)(最終日消印有効) 【2026年10月15日(木)～11月5日(木)】	試験日	I期 2026年11月15日(日) 10:00または13:00～ ※13:00からは行わない場合があります。
	II期 2026年11月26日(木)～12月3日(木)(最終日消印有効) 【2026年11月12日(木)～12月3日(木)】		II期 2026年12月13日(日) 10:00または13:00～ ※13:00からは行わない場合があります。
合格発表	I期 2026年12月1日(火) 13:00	入学手続期限	I期 2026年12月17日(木)
	II期 2026年12月18日(金) 13:00		II期 2027年1月12日(火)

【】はWEB 出願登録期間です。

出願資格

本学が指定する高等学校等に在籍し、次の条件を満たす方を対象とします。

1. 高等学校または中等教育学校を2027年3月卒業見込みの方または2026年度中に卒業する方
2. 志望する学科・専攻の学修に対する基礎学力、適性及び目的意識を有する方で、出身学校長が責任持って推薦できる方
3. 本学を専願し、かつ人物優秀な方

募集人員

学部	学科・専攻	I期	II期
医療福祉学部	リハビリテーション学科理学療法専攻	15名	若干名
	リハビリテーション学科作業療法専攻	12名	若干名
	リハビリテーション学科言語聴覚専攻	12名	若干名
	リハビリテーション学科視覚機能学専攻	12名	若干名
	看護学科	32名	若干名
現代社会学部	現代社会学科	34名	若干名
経営法学部	経営法学科	34名	若干名
工学部	知能情報システム学科	16名	若干名
	建築環境学科	16名	若干名
	臨床工学科	10名	若干名

選考方法

学部	選考方法
全学部	書類審査 面接(20分) ※看護学科と臨床工学科は口頭試験を含みます。 看護学科：保健・医療・福祉に関する基本的な知識を問う 臨床工学科：数学I、数学IIの基礎知識を問う

評価配分 (130点満点)

学部	面接	書類審査
全学部	100点	30点

学力の3要素(①知識・技能、②思考力・判断力・表現力等、③主体性を持ち、多様な人々と協働しつつ学習する態度)のうち②を重視します。

出願書類 (P 21参照)

入学試験志願書・写真票 / 推薦書 / 志望理由書 / 調査書

検定料

30,000円

試験場

東北文化学園大学

入試日程

出願期間 (WEB 出願 登録期間)	2026年10月29日(木)~11月5日(木)(最終日消印有効) 【2026年10月15日(木)~11月5日(木)】	試験日	2026年11月14日(土) 10:00または13:00~ ※13:00からは行わない場合があります。
合格発表	2026年12月1日(火) 13:00	入学手続期限	2026年12月17日(木)

【】はWEB 出願登録期間です。

出願資格

本学と「高大連携協定」を結ぶ高等学校に在籍し、本学が指定する条件を満たす方を対象とします。対象の高等学校には7月以降に詳細をお知らせします。

1. 高等学校を2027年3月卒業見込みの方または2026年度中に卒業する方
2. 志望する学科・専攻の学修に対する基礎学力、適性及び目的意識を有する方で、学校長が責任を持って推薦できる方
3. 本学を専願し、かつ人物優秀な方

募集人員

全学部 若干名

選考方法

全学部 面接 (20分)

出願書類 (P 21 参照)

入学試験志願書・写真票 / 推薦書 / 志望理由書 / 調査書

検定料

全額免除

試験場

東北文化学園大学

12 社会人特別選抜入試

入試日程

出願期間 (WEB 出願 登録期間)	2026年11月26日(木)~12月3日(木)(最終日消印有効) 【2026年11月12日(木)~12月3日(木)】	試験日	2026年12月13日(日) 10:00~
合格発表	2026年12月18日(金) 13:00	入学手続期限	2027年1月12日(火)

【】はWEB 出願登録期間です。

出願資格

次の条件を満たす方とします。

社会人特別選抜試験を志願する方は、2027年4月1日現在で満22歳以上の方で、次のいずれかに該当する方です。

- (1) 高等学校または中等教育学校を卒業した方
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した方
- (3) 高等学校卒業程度認定試験に合格した方(大学入学資格検定に合格した方を含む)
- (4) 学校教育法施行規則第150条第1号から第5号の規定により、高等学校を卒業した方と同等以上の学力があると認められる方

※ 次の①または②に該当する方及び外国人の方は事前に受験資格審査を行うので、2026年10月23日(金)までにアドミッションセンター入試・広報課まで問合せください。

- ① 学校教育法施行規則第150条第1号により出願を希望する方(外国において学校教育における12年の課程を修了した方及び2027年3月31日までに修了見込みの方またはこれに準ずる方で文部科学大臣の指定した方)
- ② 学校教育法施行規則第150条第6号及び第7号により出願を希望する方

募集人員

全学部 若干名

選考方法

全学部 小論文(60分)、面接(20分)

時間	選考内容
10:00~11:00	小論文
12:00	面接

評価配分(100点満点)

学部	小論文	面接
全学部	50点	50点

出願書類 (P 21 参照)

入学試験志願書・写真票 / 調査書 / 身上調書 / 自己申告書

検定料

30,000円

試験場

東北文化学園大学

13 一般選抜入試

入試日程

出願期間 (WEB 出願 登録期間)	前期 2027年1月7日(木)～1月21日(木) (最終日消印有効) 【2026年12月24日(木)～2027年1月21日(木)】	試験日	前期 2027年2月4日(木)
	後期 2027年2月17日(水)～2月24日(水) (最終日消印有効) 【2027年2月3日(水)～2月24日(水)】		後期 2027年3月4日(木)
合格発表	前期 2027年2月16日(火) 13:00	入学手続 期限	前期一括手続 2027年2月26日(金)
			前期分割手続 1次手続 2027年2月26日(金)
	後期 2027年3月11日(木) 13:00	後期	2次手続 2027年3月5日(金)
			2027年3月23日(火)

【】はWEB 出願登録期間です。

出願資格

次のいずれかに該当する方とします

1. 高等学校または中等教育学校を卒業した方または 2027 年3月卒業見込みの方
2. 通常の課程による 12 年の学校教育を修了した方及び 2027 年3月修了見込みの方
3. 高等学校卒業程度認定試験に合格した方（大学入学資格検定に合格した方を含む）及び 2027 年3月 31 日までに合格見込みの方
4. 学校教育法施行規則第 150 条第 1 号から第 5 号の規定により、高等学校を卒業した方と同等以上の学力があると認められる方及び 2027 年3月 31 日までにこれに該当する見込みの方

※ 次の 1. または 2. に該当する方及び外国人の方は事前に受験資格審査が必要です。アドミッションセンター入試・広報課まで問合せください。

1. 学校教育法施行規則第 150 条第 1 号により出願を希望する方（外国において学校教育における 12 年の課程を修了した方または 2027 年3月 31 日までに修了見込みの方またはこれに準ずる方で文部科学大臣の指定した方）
2. 学校教育法施行規則第 150 条第 6 号及び第 7 号により出願を希望する方

募集人員

学部	学科・専攻	前期	後期
医療福祉学部	リハビリテーション学科理学療法専攻	10 名	若干名
	リハビリテーション学科作業療法専攻	10 名	若干名
	リハビリテーション学科言語聴覚専攻	10 名	若干名
	リハビリテーション学科視覚機能学専攻	10 名	若干名
	看護学科	20 名	若干名
現代社会学部	現代社会学科	18 名	5 名
経営法学部	経営法学科	18 名	5 名
工学部	知能情報システム学科	8 名	若干名
	建築環境学科	8 名	若干名
	臨床工学科	8 名	若干名

選考方法

学部	選考方法
全学部	書類審査 筆記試験 集団面接（看護学科のみ。総合点にかかわらず一定の基準に達しない場合は不合格になる場合があります。）

出願書類 (P 21 参照)

入学試験志願書・写真票 / 調査書 / 実用英語技能検定（英検）合格証明書（任意）

試験科目検定料

30,000円（併願受験の場合は35,000円）

併願受験の取り扱いについて

- (1) 一般選抜（前・後期日程）では、同一学部内の3学科（専攻を含む）を上限に併願受験することができます。
- (2) 現代社会学部と経営法学部については両学部間の併願をすることができます。
- (3) 併願受験する場合は、それぞれの志望学科（専攻を含む）の指定試験科目を確認し、要件を満たすように各自で試験科目を選択し、受験してください。

試験場の詳細

前期日程	仙台試験場 東北文化学園大学（仙台市青葉区国見6丁目45-1） 盛岡試験場 トーサイクラシックホール岩手（岩手県民会館）（盛岡市内丸13-1） 山形試験場 食糧会館（山形市旅籠町3丁目1-4） 郡山試験場 ホテルハマツ（郡山市虎丸町3-18）
後期日程	仙台試験場 東北文化学園大学（仙台市青葉区国見6丁目45-1）

※地方試験場について、希望する試験場の志願者が収容定員を超えた場合に限り、出願受付順位に従い、他の試験場への変更をお願いすることがあります。また、受験に際して特別な配慮が必要な方は、仙台試験場での受験となる場合があります。

試験教科科目（前期日程）

学科・専攻	選択方法	1時限目（10：00～） 国語（60分）	2時限目（12：20～） 外国語（60分）	3時限目（14：10～） 数学・理科（60分）	4時限目 （15：40～）
リハビリテーション学科 理学療法学専攻 作業療法学専攻	3教科必須	現代の国語 言語文化 （古文・漢文を除く）	英語コミュニケーションI 英語コミュニケーションII ※	数学I、生物基礎 2科目から1科目選択	集团面接
リハビリテーション学科 言語聴覚学専攻 視覚機能学専攻	2教科以上を 選択 国語必須				
看護学科	3教科必須 面接必須				
現代社会学科 経営法学科 知能情報システム学科	2教科以上を 選択			数学I	集团面接
建築環境学科	2教科以上を 選択			数学I、生物基礎 2科目から1科目選択	
臨床工学科	3教科必須			数学I	

必要教科数2教科の学科・専攻の受験者が、3教科を受験した場合、高得点の2教科を合否判定に利用します。

試験教科科目（後期日程）

学科・専攻	選択方法	1時限目（10：00～） 国語（60分）	2時限目（12：20～） 外国語（60分）	3時限目（14：10～） 数学（60分）	4時限目 （15：40～）
リハビリテーション学科 理学療法学専攻 作業療法学専攻 言語聴覚学専攻 視覚機能学専攻 現代社会学科 経営法学科 知能情報システム学科 建築環境学科	2教科以上を 選択	現代の国語 言語文化 （古文・漢文を除く）	英語コミュニケーションI 英語コミュニケーションII ※	数学I	集团面接
看護学科	2教科以上を 選択 面接必須				
臨床工学科	2教科以上を 選択 数学I必須				

3教科を受験した場合、高得点の2教科を合否判定に利用します。

※外国語の試験はマークシート方式（一部記述式を含む）です。

評価配分（2教科の場合 220 点満点、3教科の場合 330 点満点）

学部	筆記試験 (全教科100点満点)	書類審査	集団面接（看護学科のみ）
全学部	2教科…200点 3教科…300点	2教科…20点 3教科…30点	総合点にかかわらず、一定の基準に達しない場合は不合格になることがあります。

学力の3要素（①知識・技能、②思考力・判断力・表現力等、③主体性を持ち、多様な人々と協働しつつ学習する態度）のうち①を重視します。

14 実用英語技能検定（英検）の利用について

一般選抜入試が対象です。

実用英語技能検定（英検）準2級以上を取得（合格）している受験者について、出願時に取得した級を申告し、その級に応じて本学一般選抜入試科目「外国語」の得点を下記換算表のとおりに換算し、合否判定に使用します。取得した級を出願時に申告した場合も、本学一般選抜入試科目「外国語」を受験できます。その場合は、より得点の高い方を合否判定に使用します。

換算表

実用英語技能検定	2級以上	準2級・準2級プラス
「外国語」換算得点	85点	70点

出願時に提出する証明書類について

対象となる民間試験	提出書類
実用英語技能検定	合格証明書（和文）（コピー可）

※ 注意

- ① 基準を満たし、実用英語技能検定（英検）の取得級を利用する場合、「合格証明書（和文）」の原本、または、コピーを提出してください。（提出された書類は、返却いたしません。）
- ② 出願受付期間後に提出することはできません。
- ③ 実用英語技能検定の受験時期の指定はありません。

15 大学入学共通テスト利用入試

本学の大学入試センターへの成績請求手続は **チケット方式** です。

入試日程

出願期間 (WEB 出願 登録期間)	前期 2027年1月7日(木)～1月21日(木) (最終日消印有効) 【2026年12月24日(木)～2027年1月21日(木)】	大学入学共通テスト	2027年 1月16日(土) 17日(日)	
	後期 2027年2月17日(水)～2月24日(水) (最終日消印有効) 【2027年2月3日(水)～2月24日(水)】			
合格発表	前期 2027年2月16日(火) 13:00	入学手続 期限	前期一括手続	2027年2月26日(金)
			前期 分割 手続	1次手続
	2次手続			2027年3月5日(金)
	後期 2027年3月11日(木) 13:00		後期	2027年3月23日(火)

【】はWEB出願登録期間です。

出願資格

令和9年度年度大学入学共通テストにおいて本学が指定する教科・科目を受験した方

募集人員

学部	学科・専攻	前期	後期
医療福祉学部	リハビリテーション学科理学療法専攻	若干名	若干名
	リハビリテーション学科作業療法専攻	若干名	若干名
	リハビリテーション学科言語聴覚専攻	若干名	若干名
	リハビリテーション学科視覚機能学専攻	若干名	若干名
	看護学科	若干名	若干名
現代社会学部	現代社会学科	5名	若干名
経営法学部	経営法学科	5名	若干名
工学部	知能情報システム学科	若干名	若干名
	建築環境学科	若干名	若干名
	臨床工学科	若干名	若干名

選考方法

- 本学独自の試験は課しません。
- 「国語(近代以降の文章)」、「数学」、「理科」、「地理歴史」、「公民」については200点満点に換算します。
- 選択科目において本学が指定した教科・科目数を超過して受験した場合は、高得点の科目を合否判定に利用します。

学部	選考方法
全学部	書類審査 本学が指定した教科・科目の大学入学共通テストの結果

評価配分 (2教科の場合 420 点満点、3教科の場合 630 点満点)

学部	筆記試験 (全教科200点満点)	書類審査
全学部	2教科…400点 3教科…600点	2教科…20点 3教科…30点

学力の3要素 (①知識・技能、②思考力・判断力・表現力等、③主体性を持ち、多様な人々と協働しつつ学習する態度)のうち①を重視します。

出願書類 (P 21 参照)

入学試験志願書 / 調査書

※令和9年度共通テスト成績請求チケット 私立大学用 を志願書の所定の位置に貼ること。

検定料

15,000円

試験教科科目（前期）

学 科	受験教科 科目数	大学入学共通テスト出題教科・科目		
		選択方法	教 科	科 目
リハビリテーション学科 理学療法専攻 作業療法専攻 看護学科	3教科 3科目	必須	国 語	『国語』（近代以降の文章）
		必須	外 国 語	『英語』（リスニングを含む）
		1教科 1科目 選択	数 学	『数学I』『数学I, 数学A』『数学II, 数学B, 数学C』
			理 科	『物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎』『物理』『化学』『生物』『地学』
リハビリテーション学科 言語聴覚専攻	2教科 2科目	1教科 1科目 選択	国 語	『国語』（近代以降の文章）
			外 国 語	『英語』（リスニングを含む）
		数 学	『数学I』『数学I, 数学A』『数学II, 数学B, 数学C』	
			理 科	『物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎』『物理』『化学』『生物』『地学』
リハビリテーション学科 視覚機能専攻	2教科 2科目	2教科 2科目 選択	国 語	『国語』（近代以降の文章）
			外 国 語	『英語』（リスニングを含む）
			数 学	『数学I』『数学I, 数学A』『数学II, 数学B, 数学C』
			理 科	『物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎』『物理』『化学』『生物』『地学』
現代社会学科	2教科 2科目	2教科 2科目 選択	国 語	『国語』（近代以降の文章）
			外 国 語	『英語』（リスニングを含む）
			数 学	『数学I』『数学I, 数学A』『数学II, 数学B, 数学C』
			地 理 歴 史 公 民	『地理総合, 地理探究』『歴史総合, 日本史探究』『歴史総合, 世界史探究』『公共, 倫理』『公共, 政治・経済』『地理総合/歴史総合/公共』
経営法学科	2教科 2科目	必須	外 国 語	『英語』（リスニングを含む）
		1教科 1科目 選択	国 語	『国語』（近代以降の文章）
			数 学	『数学I』『数学I, 数学A』『数学II, 数学B, 数学C』
			地 理 歴 史 公 民	『地理総合, 地理探究』『歴史総合, 日本史探究』『歴史総合, 世界史探究』『公共, 倫理』『公共, 政治・経済』『地理総合/歴史総合/公共』
知能情報システム学科	2教科 2科目	選択	国 語	『国語』（近代以降の文章）
		選択	外 国 語	『英語』（リスニングを含む）
		1教科 1科目 以上 選択必修	数 学	『数学I』『数学I, 数学A』『数学II, 数学B, 数学C』
			理 科	『物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎』『物理』『化学』『生物』『地学』
建築環境学科	2教科 2科目	2教科 2科目 選択	情 報	『情報I』
			国 語	『国語』（近代以降の文章）
			外 国 語	『英語』（リスニングを含む）
			数 学	『数学I』『数学I, 数学A』『数学II, 数学B, 数学C』
臨床工学科	3教科 3科目	必須	理 科	『物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎』『物理』『化学』『生物』『地学』
			地 理 歴 史 公 民	『地理総合, 地理探究』『歴史総合, 日本史探究』『歴史総合, 世界史探究』『公共, 倫理』『公共, 政治・経済』『地理総合/歴史総合/公共』
			情 報	『情報I』
			国 語	『国語』（近代以降の文章）
臨床工学科	3教科 3科目	必須	外 国 語	『英語』（リスニングを含む）
			数 学	『数学I』『数学I, 数学A』『数学II, 数学B, 数学C』

『物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎』および『地理総合/歴史総合/公共』は2出題科目を選択する。

試験教科科目（後期）

学 科	受験教科 科目数	大学入学共通テスト出題教科・科目		
		選択方法	教 科	科 目
リハビリテーション学科 理学療法専攻 作業療法専攻	2教科 2科目	必須	国 語	『国語』（近代以降の文章）
		必須	外 国 語	『英語』（リスニングを含む）
リハビリテーション学科 言語聴覚専攻	2教科 2科目	必須	国 語	『国語』（近代以降の文章）
			外 国 語	『英語』（リスニングを含む）
		1教科 1科目 選択	数 学	『数学I』『数学I, 数学A』『数学II, 数学B, 数学C』
リハビリテーション学科 視覚機能学専攻 看護学科	2教科 2科目	2教科 2科目 選択	国 語	『国語』（近代以降の文章）
			外 国 語	『英語』（リスニングを含む）
			数 学	『数学I』『数学I, 数学A』『数学II, 数学B, 数学C』
			理 科	『物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎』『物理』『化学』『生物』『地学』
現代社会学科	2教科 2科目	2教科 2科目 選択	国 語	『国語』（近代以降の文章）
			外 国 語	『英語』（リスニングを含む）
			数 学	『数学I』『数学I, 数学A』『数学II, 数学B, 数学C』
			地 理 歴 史 公 民	『地理総合, 地理探究』『歴史総合, 日本史探究』『歴史総合, 世界史探究』『公共, 倫理』『公共, 政治・経済』『地理総合/歴史総合/公共』
			情 報	『情報I』
経営法学科	2教科 2科目	必須	外 国 語	『英語』（リスニングを含む）
		1教科 1科目 選択	国 語	『国語』（近代以降の文章）
			数 学	『数学I』『数学I, 数学A』『数学II, 数学B, 数学C』
			地 理 歴 史 公 民	『地理総合, 地理探究』『歴史総合, 日本史探究』『歴史総合, 世界史探究』『公共, 倫理』『公共, 政治・経済』『地理総合/歴史総合/公共』
			情 報	『情報I』
知能情報システム学科	2教科 2科目	選択	国 語	『国語』（近代以降の文章）
		選択	外 国 語	『英語』（リスニングを含む）
		1教科 1科目 以上 選択必修	数 学	『数学I』『数学I, 数学A』『数学II, 数学B, 数学C』
			理 科	『物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎』『物理』『化学』『生物』『地学』
			情 報	『情報I』
建築環境学科	2教科 2科目	2教科 2科目 選択	国 語	『国語』（近代以降の文章）
			外 国 語	『英語』（リスニングを含む）
			数 学	『数学I』『数学I, 数学A』『数学II, 数学B, 数学C』
			理 科	『物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎』『物理』『化学』『生物』『地学』
			地 理 歴 史 公 民	『地理総合, 地理探究』『歴史総合, 日本史探究』『歴史総合, 世界史探究』『公共, 倫理』『公共, 政治・経済』『地理総合/歴史総合/公共』
			情 報	『情報I』
臨床工学科	2教科 2科目	1教科 1科目 選択必修	国 語	『国語』（近代以降の文章）
		1教科 1科目 選択必修	外 国 語	『英語』（リスニングを含む）
		必須	数 学	『数学I』『数学I, 数学A』『数学II, 数学B, 数学C』

『物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎』および『地理総合/歴史総合/公共』は2出題科目を選択する。

16 出願書類について

入試区分によって必要な書類が異なります。

総合 ▶ 総合型選抜入試 **推薦** ▶ 学校推薦型選抜入試 **一般** ▶ 一般選抜入試

共通 ▶ 大学入学共通テスト利用入試 **社会人** ▶ 社会人特別選抜入試

書類	入試区分	留意事項	入手先
入学試験志願書	総合・推薦 一般・共通 社会人	志願者の連絡先については、本学からの連絡、通知が確実に受信できる住所、自宅等の固定電話または携帯電話の電話番号を記入してください。入学試験志願書に貼る写真(縦4cm×横3cm)は、出願前3ヶ月以内に撮影したものとします。写真の裏面には、志望学科・専攻名及び氏名を記入してください。 大学入学共通テスト利用入試志願者は、令和9年度共通テスト成績請求チケット「私立大学用」を所定欄に貼付してください。	Post@net
写真票	総合・推薦 一般 社会人	写真(縦4cm×横3cm)は、出願前3ヶ月以内に撮影したもので、入学試験志願書と同一の写真とします。試験当日の本人確認に使用しますので、正面を向いて上半身無帽、試験時間中に眼鏡をかける方は眼鏡をかけた状態で撮影してください。写真の裏面には、志望学科・専攻名及び氏名を記入してください。	Post@net
調査書	総合・推薦 一般・共通 社会人	出身学校長が作成し、厳封したものとします。(出願前3ヶ月以内に作成されたもの) 一般選抜入試と大学入学共通テスト利用入試を同時に出願する場合は、2通が必要です。 調査書を提出することができない場合の提出書類 ● 高等学校卒業程度認定試験合格者の場合は「合格成績証明書」と「活動記録表」、合格見込み者の場合は成績の記載された「合格成績見込証明書」と「活動記録表」。 ● 外国において12年の課程を修了した方については「修了証明書」と「成績証明書」と「活動記録表」。 ● 卒業から長期経過しているため調査書が発行されない場合 出身学校が作成した以下の3点と活動記録表が必要です。2の単位修得証明書を発行できない場合は、その旨を追記した1と3の2点と活動記録表を提出してください。 1. 調査書発行不可の理由書 2. 単位修得証明書 3. 卒業(修了)証明書 ※ 活動記録表は大学HPからダウンロードし、記入してください。 ※ 旧姓(名)の証明書を使用する場合は、姓(名)が変わった理由書(書式は自由)を添付してください。 ● 災害等の理由により調査書が提出できない場合、または上記に該当しない方はアドミッションセンター入試・広報課まで問合せください。	出身校
志望理由書	総合・推薦	横書き直筆で記入してください。(用紙内に氏名を記載しないでください。) フリクションペン等の消せるボールペンは使用できません。	大学HP
プレゼンテーション確認票	総合	育成入試及び自己アピール入試において、資料配布・ポスター発表等のプレゼンテーションの方法を確認する書類です。	大学HP
1stステージ「育成塾」 修了証のコピー	総合	1stステージ「育成塾」受講後に郵送にて発行されますので、出願時にコピーを同封してください。	郵送
スポーツ活動状況 証明書	総合	スポーツ特別選抜入試において出身学校長・記載責任者が証明した本学所定様式のものを出してください。なお、競技歴及び大会出場が証明できる資料がある場合は、資料の写しをA4サイズに納めて提出してください。	大学HP
推薦書	推薦	出身学校長が作成し、厳封したものとします。	大学HP
身上調書	社会人	学歴や職歴等について記入してください。 フリクションペン等の消せるボールペンは使用できません。	大学HP
自己申告書	社会人	項目に従い記入してください。 フリクションペン等の消せるボールペンは使用できません。	大学HP
実用英語技能検定(英検) 合格証書	一般	実用英語技能検定で所定の等級による換算を希望する場合は、該当する試験の合格証明書(コピー可)を提出してください。提出していただいた合格証明書は返却しません。 詳細については本誌P17の実用英語技能検定(英検)の利用についてをご覧ください。	受験者準備

17 出願・受験に関する注意事項

出願・受験に関する注意事項

- (1) 出願はWEB出願のみとなります。
- (2) WEB出願の手続の過程でプリントアウトした書類を訂正する際は二重線を用い、訂正してください。修正液等は使用しないでください。

仙台市

例：宮城県 州内市-青葉区 国見…

- (3) 出願書類がすべて揃っていない場合は、受付が完了しませんので、提出前に十分確認してください。
- (4) 出願書類受付後は、原則記載事項の変更は認めませんが、氏名、住所及び電話番号に変更があった場合には、アドミッションセンター入試・広報課まで連絡してください。
- (5) 入学許可後、出願書類に事実と異なる内容が判明した場合は、入学を取り消すことがあります。
- (6) 提出された出願書類は、いかなる理由があっても返還しません。
- (7) 納入された入学検定料は、いかなる理由があっても返還しません。ただし、次の場合は入学検定料の返還請求ができます。
 - ① 入学検定料を払い込んだが出願しなかった（出願書類を提出しなかった）または出願が受理されなかった場合
※ 出願が受理されている場合、受験しなくても入学検定料は返還しません。
 - ② 入学検定料を二重に振り込んだ場合

受験に関する注意事項

- (1) 試験当日は、「受験票」を持参し、受付に提示してください。なお、試験当日に受験票を持参しなかった場合は、受付に申し出てください。
- (2) 試験室（面接控室含）には試験開始の15分前までに入室してください。
- (3) 机の上に置くことのできる私物は、筆記用具（黒鉛筆・シャープペンシル、消しゴム、鉛筆削り）、時計（時計機能のみのもので。スマートフォンや携帯電話等での代用は不可）、メガネ、その他試験監督が当日指示したもののみとします。
- (4) 荷物やコート類は椅子の下等に置く場合がありますので、必要に応じて敷物等を持参してください。
- (5) 携帯電話やスマートフォン、スマートウォッチ等のウェアラブル端末の電子機器類は試験室に入る前にアラームの設定を解除し、電源を切ってください。
- (6) 遅刻した場合は、受付に申し出てください。試験開始後20分までの遅刻者には受験を認めず。
- (7) 学校保健安全法で出席停止が定められている感染症（新型コロナウイルス・インフルエンザ・結核・はしか等）に罹患し、治癒していない場合は、他の受験者や監督者等への感染の恐れがあるため受験できません。
- (8) 不正行為について
次のことをすると不正行為となることがあります。不正行為となった場合は、失格とします。
 - ① カンニング（カンニングペーパー・参考書・他の受験者の答案等を見ること、他の人から答えを教わること等）をすること。
 - ② 机の上に置くことが認められていない物を机に出していること。
 - ③ 試験時間中に携帯電話やスマートフォン、ウェアラブル端末等の電子機器類を使用すること。
 - ④ 試験場において他の受験者の迷惑となる行為をすること。
 - ⑤ 試験場において試験監督者等の指示に従わないこと。
 - ⑥ その他、試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること。
- (9) その他
 - ① 昼食は各自用意してください。
 - ② 英文字、漢字等がプリントされている服装は着用しないでください。着用している場合には脱いでもら場合があります。
 - ③ 駐車場がありませんので公共交通機関を利用してください。
 - ④ 試験当日は、時間に余裕を持って行動してください。悪天候や事故等により公共交通機関に乱れが生じた場合でも、まず試験場へ向かってください。試験開始時刻を繰り下げる場合がありますので、試験場到着後、受付の指示に従ってください。
 - ⑤ 試験開始時刻を繰り下げた場合、各試験科目間の休憩時間を短縮することがあります。
 - ⑥ 保護者控室は設置しておりません。

18 受験上および修学上の配慮について

病気・負傷及び障がいにより、受験または入学に際して配慮が必要な方は、出願期日の1ヶ月前までアドミッションセンター入試・広報課へ連絡してください。申請の内容によっては、出願前に事前相談が必要となります。

19 出願～入学手続きまでの流れについて

出願から受験まで



STEP 1 Post@netのアカウント作成

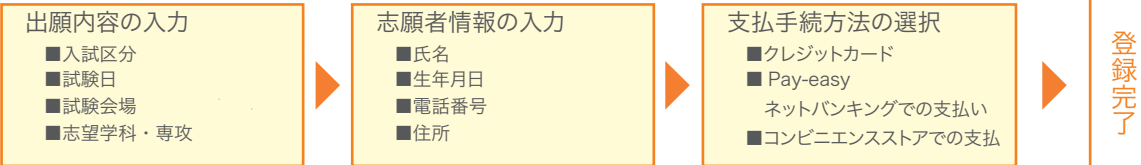


- ① 本学のホームページの入試情報サイトにアクセス
- ② WEB 出願のページから Post@net にアクセス
- ③ 氏名・メールアドレス、パスワード等の情報を入力し、アカウントを登録する
- ④ 認証メールが届き、文中のリンクから本登録する
- ⑤ 東北文化学園大学を検索し、お気に入り登録する

STEP 2 出願登録



出願登録は「WEB 出願登録期間内」に登録してください。
Post@net にログインし、東北文化学園大学を検索、出願登録より画面の指示に従い必要事項を入力

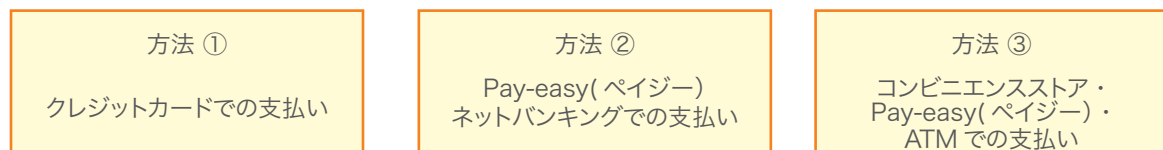


入力内容（特に、入試区分）に誤りがないか、十分に確認してください。確認画面を過ぎると変更ができません。

STEP 3 入学検定料の支払い



下の3つの支払い方法から選択できます。入学検定料の他に、別途手数料がかかります。



ネットバンキングを利用するには利用契約が必要です。
コンビニエンスストアのATM等を利用する際は、出願登録の翌日 23:59 まで（出願期間最終日の場合は、当日 16:00 まで）お支払いください。

STEP 4

出願書類の郵送



①



入学検定料支払完了メールを受信

②



URL から Post@net にログイン「出願内容一覧」から「出願内容を確認」から必要書類をダウンロードし印刷

③



出願書類を市販の角2封筒に封入

④



郵便局の窓口から簡易書留速達で郵送

出願期間最終日の消印有効郵送後は出願内容の変更ができません。充分に確認をしてください。

出願完了

出願書類が揃っているかをしっかり確認してください。

STEP 5

受験票の印刷



願書受付期間終了後、受験者は Post@net で受験票を印刷してください。

①



東北文化学園大学受験票発行のご案内メールを受信(出願締切日より5日間前後)

②



URL から Post@net にログイン「出願内容一覧」から「出願内容を確認」から受験票をダウンロードし印刷

③



試験当日は受験票を必ず持参してください。

受験

次の場合はアドミッションセンター入試・広報課まで問い合わせください。

- ・試験日の2日前までに受験票がダウンロードできない
- ・受験票の記載と出願内容が異なる

※システム処理上、受験票に印字された氏名の漢字が本来の漢字と異なる場合がありますが、入学手続完了後に正しい漢字を登録することができます。

Post@net で合否照会

- (1) 東北文化学園大学ホームページにアクセス。 <https://www.tbgu.ac.jp/>
- (2) 入試情報サイトのWEB出願からPost@netにログイン。
- (3) 東北文化学園大学ページの合否発表ボタンをクリックすると合否結果を確認できます。
- (4) 合格通知書をダウンロードすることができます。(本学から郵送はありません)

- ・合否結果の掲載期間は合格発表日から入学手続期間の最終日までです。
- ・電話やメールによる合否の問合せは一切受け付けていません。総合型選抜及び学校推薦型選抜の合否結果は出身高等学校へも通知します。

入学手続について

- (1) 合格通知と手続き案内書、入学時納付金納付通知書をダウンロードし印刷する。
- (2) 各入試区分の入学手続期間に入学時納付金を振り込んでください。
- (3) 期間内に手続きをしなかった者については、入学を辞退したものと取り扱います。
 - ・納入した入学金は、いかなる理由があっても返還しません。
 - ・入学時納付金は各入試区分の入学手続期間内に一括納入が原則です。ただし、一般選抜入試(前期日程)及び大学入学共通テスト利用入試(前期)に限り、他大学を併願受験している場合には以下の日程での分納手続きも可能です。
 - ・第一次手続き / 2027年2月26日(金)までに、入学金を納入してください。
 - ・第二次手続き / 2027年3月5日(金)までに、入学金を除いた残額を納入してください。
 - ・入学手続完了者が、2027年3月31日(水) 17:00までに入学辞退を申し出た場合は、入学金を除いた授業料、施設設備費、実験実習費等を返還します。

追加合格について

- (1) 追加合格は一般選抜入試及び大学入学共通テスト利用入試の受験者が対象となります。
- (2) 入学手続き状況により欠員が生じた場合には、追加合格を行うことがあります。
- (3) 追加合格者には、入学試験志願書記載の本人連絡先に追加合格の連絡及び入学の諾否について照会します。また、追加合格に係る入学諸手続きについてもあわせて説明いたします。
- (4) 追加合格者が不在等により、連絡・確認ができなかった場合は、入学の意思がなかったものとして取り扱うことがあります。

20 納付金

入学時納付金

学部	医療福祉学部		現代社会学部	経営法学部
学科	リハビリテーション学科	看護学科	現代社会学科	経営法学科
合計 ①+②	1,075,300	1,098,000	824,660	783,660

学納金

学部・学科 納入項目		医療福祉学部		現代社会学部		経営法学部	
		リハビリテーション学科 看護学科		現代社会学科		経営法学科	
		前期	後期	前期	後期	前期	後期
1年次	入学金	240,000	—	240,000	—	240,000	—
	授業料	500,000	500,000	380,000	380,000	380,000	380,000
	施設設備費	200,000	200,000	125,000	125,000	125,000	125,000
	実験実習費	105,000 ※	105,000 ※	—	—	—	—
	教育充実費	—	—	50,000	50,000	9,000	9,000
1年次合計		1,045,000 ①	805,000	795,000 ①	555,000	754,000 ①	514,000
		1,850,000		1,350,000		1,268,000	

2・3・4年次 各年次の費用	授業料	500,000	500,000	380,000	380,000	380,000	380,000
	施設設備費	200,000	200,000	125,000	125,000	125,000	125,000
	教育充実費	—	—	50,000	50,000	49,000	49,000
2・3・4年次 各年次の実験実習費		175,000 ※	175,000 ※	45,000 ※ 社会福祉学専攻のみ	45,000 ※ 社会福祉学専攻のみ	—	—
2・3・4年次 各年次の合計		1,750,000		1,110,000 (社会学専攻) 1,200,000 (社会福祉学専攻)		1,108,000	
総額 (4年間)		7,100,000		4,680,000 (社会学専攻) 4,950,000 (社会福祉学専攻)		4,592,000	

学納金以外の諸費 (2026年度実績です。変更になる場合があります。)

学部・学科 納入項目	医療福祉学部		現代社会学部	経営法学部
	リハビリテーション学科	看護学科	現代社会学科	経営法学科
学友会費 (年会費)	10,000	10,000	10,000	10,000
学生保険料 (4か年分)	5,300 ※1	28,000 ※2	4,660 ※1	4,660 ※1
同窓会費 (終身会費)	15,000	15,000	15,000	15,000
合計	30,300 ②	53,000 ②	29,660 ②	29,660 ②

(単位：円)

工学部		
知能情報システム学科	建築環境学科	臨床工学科
924,660		975,300

(単位：円)

工学部			
知能情報システム学科 建築環境学科		臨床工学科	
前期	後期	前期	後期
240,000	—	240,000	—
475,000	475,000	475,000	475,000
125,000	125,000	150,000	150,000
55,000	55,000	80,000 ※	80,000 ※
—	—	—	—
895,000 ①	655,000	945,000 ①	705,000
1,550,000		1,650,000	

475,000	475,000	475,000	475,000
125,000	125,000	150,000	150,000
—	—	—	—
125,000	125,000	150,000 ※	150,000 ※
1,450,000		1,550,000	
5,900,000		6,300,000	

(単位：円)

工学部		
知能情報システム学科	建築環境学科	臨床工学科
10,000		10,000
4,660 ※1		5,300 ※1
15,000		15,000
29,660 ②		30,300 ②

学納金等の詳細

1. 学納金は入学手続時に後期分をあわせて納入することもできます。
2. 納入した入学金は、いかなる理由があっても返還しません。

● 実験実習費

※印について

医療福祉学部（全学科・専攻）、現代社会学部現代社会学科（社会福祉学専攻）及び工学部臨床工学科の実験実習費には、学外実習時の実習指導料・宿泊費（規定に基づく）、交通費補助及び実習着費用が含まれています。

● 学生会費

入学と同時に全員が東北文化学園大学学生会正会員となります。年会費制度となっており、学生による各種課外活動、卒業アルバム作成、学園祭企画、学生リーダー会運営等、正課外の学生主体行事及び活動に用いられます。

● 学生保険料

※1印について

学生教育研究災害傷害保険（通学特約、付帯賠償付き）の保険料です。看護学科以外の学生は全員加入します。（リハビリテーション学科及び臨床工学科は医学系保険料となります。）学生の教育研究活動中の不慮の災害・事故及び課外活動中や通学途中の事故等、学校管理下におけるケガや事故を補償します。※学外を含む学生生活全般を24時間補償する「学生生活総合保険」（任意加入）は別途ご案内します。

※2印について

看護学生総合補償制度「Will」（一般社団法人日本看護学校協議会共済会）の保険料です。看護学科学生は、同補償制度の中の「Will3」タイプに全員加入します。授業や実習中の傷害・賠償・感染事故（微生物による感染事故を含む）はもとより、プライベートな時間も補償される国内外24時間補償タイプの保険です。

● 同窓会費

入学と同時に学生会員として全員入会していただきます。（終身会費のため、追加徴収はありません。）入学時納付諸費に関する問合せ先：大学事務局学生部学生課（電話022-233-6116）

21 入学金免除制度

東北文化学園大学 入学金免除制度

① 兄弟姉妹等優遇制度

(本制度の利用対象者には、入学後に免除金額を返還します)

東北文化学園大学に入学する方の兄弟姉妹又は父母が、東北文化学園大学または旧設置校(※)の卒業生である場合、入学金の半額を免除します。また、2027年4月時点で兄弟姉妹又は父母が東北文化学園大学に在学している場合には入学金の全額を免除します。なお、兄弟姉妹又は父母が同時に入学する場合も免除の対象となります。同時入学の場合は申請書類が異なりますので、アドミッションセンター入試・広報課まで問い合わせてください。

② 姉妹校優遇制度

(出願書類と併せて出願期間内に本制度を申請した場合は、合格後、入学時納付金から入学金が免除されます)

学校法人東北文化学園大学が設置する学校(旧設置校を含む)の卒業生等が、東北文化学園大学に入学する場合に入学金を全額免除します。

※【旧設置校】

東北文化学園専門学校、宮城デザイン専門学校、東北工科美術専門学校、東北医療専門学校、東北商科専門学校、東北工科情報専門学校、東北情報工学専門学校、東北医療福祉専門学校、東北科学技術短期大学、アレン短期大学、アレン国際短期大学

③ 申請方法

本学ホームページより該当する申請書をダウンロードし、2027年3月31日までに申請してください。

※ 出願書類と併せて出願期間内に申請することも可能です。

注) 婚姻等により卒業後に改姓された方は、改姓理由書(書式自由)と、それを証明する戸籍抄本等を添付してください。

申請書の提出後、学内審査し、結果を申請者に通知します。

高等教育の修学支援制度

世帯年収の基準を満たしていれば、支援を受けることができます。また、給付型奨学金の対象となれば、大学に授業料等減免申請をすることで、大学の授業料・入学金も免除または減免されます。

支援の金額例

私立大学に自宅以外から通う場合

給付型奨学金	約91万円/年
授業料減免額	上限 約70万円/年
入学金減免額	上限 約26万円/年

高等教育の修学支援制度について、詳しい内容は、日本学生支援機構のホームページをご確認ください。



総合 推薦 一般 社会人

仙台試験場

東北文化学園大学
仙台市青葉区国見6丁目45-1



- J R 利用の場合（仙台駅乗車）
J R 仙山線「国見」駅下車、徒歩1分。
(所要時間約14分、料金210円。快速電車も利用可)
- 仙台市営バス利用の場合（仙台駅前乗車）
仙台駅西口・バスプール（13番のりば）から
「南吉成・国見ヶ丘一丁目」
または「南吉成・中山台・実沢（営）」に乗車。
「国見駅入口」下車、徒歩すぐ。
(所要時間約30分、料金300円。)
※所要時間、料金等の情報は2026年4月現在のものです。

〔注意事項〕

- 試験場の場所を確認しておくことをお勧めします。
- 試験場の下見は、建物の場所の確認のみとし、試験場内に立ち入ることはできません。
- 試験場に関する質問は、すべてアドミッションセンター入試・広報課に問合せください。
仙台以外の試験場には、直接問合せをしないでください。

一般（前期のみ）

盛岡試験場

トーサイクラシックホール岩手（岩手県民会館）
盛岡市内丸13-1



一般（前期のみ）

山形試験場

食糧会館
山形市旅籠町3丁目1-4



・JR山形駅から山形市役所前までバスで約10分

一般（前期のみ）

郡山試験場

ホテルハマツ
郡山市虎丸町3-18



・JR郡山駅中央口（西口）から徒歩約20分



FOR
PEOPLE
AND
FOR
THE
WORLD

人のため、世のため

50周年ビジョン『成長力を実感できる、教育力No1を目指す』
2028年4月学校法人東北文化学園大学は創立50周年を迎えます

東北文化学園大学

入学試験についての問い合わせ

東北文化学園大学 大学事務局
アドミッションセンター入試・広報課
〒981-8551 宮城県仙台市青葉区国見6丁目45-1
TEL 0120-556-923
<https://www.tbgu.ac.jp/>
nyugaku@office.tbgu.ac.jp
発行：2026年6月

個人情報の取り扱いについて

受験者の住所、氏名等の個人情報は厳重に管理し、入学試験の出願から実施及び合格発表、学籍に関する入学手続作業並びに本学在学中の教育及び学生指導上必要であると大学が判断した場合に利用します。
特段の事情がない限り、本人の承諾なく第三者に開示提供することはありません。
ただし、学校推薦型選抜及び総合型選抜においては指導上の配慮を鑑み、出身校に結果を通知させていただきます。